



国家検定 令和6年度 後期

技能検定受検案内

[技能五輪岡山県予選会の参加案内]

1 受検の流れ	P.1	9 受検資格等に係る資料	P.12
2 受検申請にあたっての変更点及び留意点	P.2	別表1 受検資格一覧表	
3 試験の概要	P.2	別表2 検定職種に関する学科・指導員免許職種一覧表	
4 受検申請の手続	P.3	別表3 免除資格一覧表	
5 実施職種一覧表及び受検手数料の額	P.4	10 よくある質問	P.16
6 受検手数料の額(3級用)	P.6	11 技能五輪全国大会岡山県予選会参加案内	P.18
7 受検申請書の記入例	P.7	12 一括納付内訳書	P.19
8 受検にあたっての注意事項	P.10	13 技能検定受検案内・受検申請書申込書	P.20

技能検定は、働くうえで身につける、又は必要とされる技能の習得レベルを国が評価する制度です。技能検定には、技能習得レベルにより特級から3級まであり、特級・1級及び単一等級の合格者には厚生労働大臣から、2級及び3級の合格者には岡山県知事から合格証書が交付され、『技能士』と称することができます。また、岡山県及び岡山県職業能力開発協会では、岡山県職業能力開発促進大会において成績優秀者を表彰しています。

1 受検の流れ

受検申請 受付期間	10月7日(月)～10月18日(金)※当日消印有効 ※受検申請書は、 郵送(簡易書留郵便) でお送りください。 ※受付期間外に提出又は受付期間後の消印のある受検申請書は受付できません。 ※受付期間内の消印があるものにより受付します。
受検票の送付	11月28日(木)より順次発送 ※受検者の自宅に宅配便により順次発送します。なお、受領トラブル防止のため、 宅配BOXへの配送は原則不可 として発送いたします。(学生は、一部送付方法が異なる場合があります。) ※12月5日(木)までに受検票が届かない場合は、当協会まで速やかにお問合せください。 ※受検票は、学科試験及び実技試験の受検の際や各種お問い合わせの際に必要です。合格発表時まで、受検者が大切に保管してください。なお、 受検票の再発行はできません。
実技試験問題発送	11月28日(木)より順次発送 ※受検票を同封し、順次発送します。(学生は、一部送付方法が異なる場合があります。) ※一部の職種の製作等作業試験と全職種の計画立案等作業試験・判断等試験は、概要のみが公表されます。 ※ 実技試験問題の再発行はできません。
学科試験実施日	令和7年1月26日(日)、2月2日(日)、2月5日(水)、2月9日(日)のいずれかの日 ※全国統一実施日となります。詳しくは実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)をご確認ください。
実技試験実施日	12月5日(木)～令和7年2月16日(日) ※全国統一実施日又は当協会が指定する日に実施します。詳しくは実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)をご確認ください。
合格発表	令和7年3月14日(金) ※岡山県産業労働部労働雇用政策課のホームページに合格者の受検番号を掲載します。



岡山県産業労働部
労働雇用政策課

2 受検申請にあたっての変更点及び留意点

- 実技試験問題の概要は、当協会のホームページによりご確認ください。
- 受検申請書の様式を変更しました。必ず最新の技能検定受検申請書(ver.2024.04 と記載)を用いて受検申請してください。**※旧様式の受検申請書「ver 未記載や ver.2023.04 等」を用いて申請はできません(7ページ参照)**
- **減額対象者**が変更となります。特級・1級・2級・単一等級を受検する方は、実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)を参照し、3級を受検する方は、実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5 ページ)及び受検手数料の額(3級用)(6ページ)をご覧ください。
- 試験日は、試験問題公開日以降に受検票の発送をもってお知らせします。なお、受検票で通知された試験日の都合が悪く、受検できない場合であっても変更対応はできません。
- 障害者の方(視覚、聴覚、言語、肢体不自由等)で特別な配慮が必要な方は、受検申請前または受検申請時に当協会へ必ず申し出てください。
- 受検申請に関する情報、試験中止等の情報については、当協会のホームページへ随時掲載いたします。

3 試験の概要

学科試験について

- 試験日程は実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)でご確認ください。
- 試験日、試験会場、集合時間については、11月28日(木)以降順次発送する受検票により通知します。
※受検者の都合による試験会場の変更はできません。

試験方法	マークシート方式により実施します。		
	級 別	出題形式	試験時間
	特 級	「五肢択一法」(多肢解答肢から1つを選ぶ)	2時間
	1・2・単一等級	「真偽法」(正誤を判定する)と「四肢択一法」との併用	1時間40分
	3級	「真偽法」	1時間
関係法令JIS等について	令和6年度(後期)技能検定学科試験、実技試験(判断等試験及び計画立案等作業試験)における関係法令、JIS 等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として、令和6年4月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。ただし、職種(作業)ごとに、実作業の現場における状況等を勘案し、一般的に普及しているものに基づく場合もあります。		

実技試験について

- 試験日程は実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)でご確認ください。
- 試験日、試験会場、集合時間については、11月28日(木)以降順次発送する受検票により通知します。
- 実技試験問題については、11月28日(木)に受検票とあわせて公表します。
※受検者の都合による試験日時や試験会場の変更はできません。
※一部の作業については、概要のみが公表されます。
※受検票に記載されている試験日時等が天災等により変更する場合は、当協会ホームページにてお知らせします。
※実技試験には、製作等作業試験、計画立案等作業試験、判断等試験があります。複数の試験が設定されている作業については、全て受検しなければ実技試験を受検したことになりませんので、ご注意ください。

合格発表について

合格発表日 3月14日(金)

- 岡山県産業労働部労働雇用政策課のホームページに合格者の受検番号が掲載されます。学科試験又は実技試験のいずれかに合格した方、不合格の方の受検番号は掲載されません。
 - 学科試験及び実技試験の両方に合格した方
→合格発表日以降に岡山県から「技能検定合格証書」と「技能士章」が郵送により交付されます。
 - 学科試験又は実技試験のいずれかに合格した方
→合格発表日以降に当協会から「学科試験又は実技試験合格通知」を発送します。
 - 受検した全ての試験が不合格の方
→不合格の通知は行いません。
- **試験の結果(採点内容等)について、お答えすることは一切できません。**受検者本人が下記の「試験結果の本人への提供」に記載の手続を行うことにより実技試験の得点及び学科試験の得点のみを確認することができます。

試験結果の本人への提供

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)第69条第2項第1号の規定により、本人に提供することができます。

提供を希望される場合は、**受検者本人**が、受検票及び本人であることを証明する書類(運転免許証、パスポート等)を持参の上、次の場所に直接お越しください。

なお、電話、はがき及び電子メール等による提供はできません。

また、提供する内容は、受検者本人の実技試験の得点及び学科試験の得点のみとなっています。提供方法は口頭となります。

試 験	提 供 内 容	提 供 期 間	提 供 場 所
令和6年度後期技能検定試験	受検者本人の実技試験の得点及び学科試験の得点	令和7年3月14日(金)~4月14日(月) <土・日・祝日を除く。> 8:30~17:00(12:00~13:00を除く。)	岡山県産業労働部労働雇用政策課 岡山市北区内山下2-4-6(県庁8階) TEL086-226-7387(直通)

4 受検申請の手続

【封筒記載例】

○受検申請受付期間

令和6年10月7日(月)～10月18日(金)※当日消印有効
受検申請受付期間外に提出された受検申請書については、受付できません。

○提出方法

郵送(簡易書留郵便)でお送りください。
封筒の表面に「技能検定受検申請書在中」と朱書きしてください。
到着確認や申請不備の有無についての回答はしておりません。到着確認が必要な方は、郵便局で発行された「お問い合わせ番号」を用いて、受検者が直接確認してください。また、簡易書留郵便以外の方法で送付した場合(普通郵便、特定記録郵便、レターパック、メール便、宅配便等)の郵便事故や遅延等について、当協会は一切責任を負いません。

○提出先

〒700-0824
岡山市北区内山下2-3-10アマノビル3階 岡山県職業能力開発協会 行

○提出書類

技能検定受検申請書 ※様式(ver.2024.04)以外の受検申請書は、受理できません。

受検申請書は、受検者本人が受検申請書の記入例(7～9ページ)を参照し、記入上の注意点をよく読み、丁寧な字で記入してください。受検申請書に記載された内容に不備や疑義等がある場合は、受検申請書に記載された情報に基づいて本人又は所属事業場等へ電話照会等を行い追加審査することがあります。

受検申請書を入手したい方は、技能検定受検案内・受検申請書申込書(20ページ)でお申し込みいただくか、配布場所で直接入手することができます。

本人確認書類(写し)※学生は、学校長の証明により、本人確認書類の添付を省略できます。

次のいずれかの写しを申請書に貼り付けてください。

- 運転免許証、マイナンバーカード (個人番号部分は黒塗りすること。)
- 健康保険被保険者証 (記号、番号、保険者番号は黒塗りすること。)
- 日本の官公庁が発行した身分証明書
- 生徒手帳、学生証 (氏名、生年月日が記載されているもの)
- 特別永住者証明書、在留カード
- 外国政府が発券した旅券 (写真欄及び日本国査証欄)

免除資格証明書類(写し)※学科試験や実技試験の免除申請する方のみ

学科試験・実技試験の免除を受けようとする方は、免除資格を証明できる合格通知や合格証書等の写しを必ず添付してください。なお、受検申請書の提出後に、試験の免除資格があることが判明しても、試験の免除は受けられません。また、学科試験又は実技試験の合格通知を紛失した方(岡山県で受検した方に限る)は、当協会ホームページに掲載している「学科試験又は実技試験合格通知の再発行申請書」を用いて受検申請受付期間までに必ず再発行手続を行ってください。また、他県で受検されている方は、直接受検した都道府県協会へ相談してください。

写真

上半身脱帽の写真を用意してください。カラープリントでも可能ですが、プリントに使用する用紙は、普通紙等ではなく「写真好紙」を必ずお使いください。また写真の裏面に受検級、受検作業名、氏名を記入し、写真票に糊などで剥がれないように確実に貼り付けてください。写真の必要枚数は、写真票⑩(9ページ参照)で確認してください。

振込確認書類の写し

受検申請書の振込確認書類貼付欄⑫(9ページ参照)に、振込日、振込人名、振込金額、振込先が分かる書類の写しを必ず貼付してください。(ネットバンキングの場合は振込結果画面のプリントで可)領収書は発行しておりませんので、原本は大切に保管してください。なお、原本を提出した場合であっても、返却はできません。振込確認書類貼付欄にうまく貼付できない場合は、クリップ等で受検申請書に留めて提出してください。裏面には糊付けしないでください。

一括納付内訳書 ※該当する方のみ

複数名の受検手数料を一括振込される場合は、一括納付内訳書(19ページ)に記入し、振込確認書類の写しを振込確認書類貼付欄に貼付してください。なお、原本を提出した場合であっても、返却はできません。

3級の技能検定の受検資格付与に係る確認書 ※該当する方のみ

検定職種における講習を受講された方(3級のみ)は、「工業高等学校に在学する方等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定された方」については、「3級の技能検定の受検資格付与に係る確認書」の提出が必要です。

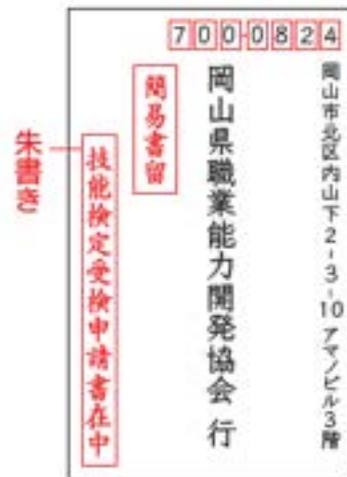
受検手数料の振込先口座

銀行名	中国銀行(0168)	支店名(番号)	県庁支店(107)
預金種別	普通預金	口座番号	1362630
口座名義(カナ)	オカヤマケンシヨクギョウノウリヨクカイハツキョウカイ		
口座名義	岡山県職業能力開発協会		

※振込手数料は、受検申請者の負担となります。

※振込の際に発行される利用明細書、振込金受取書等を領収書の発行に代えさせていただきます。

※振込金額や振込先口座に誤りがないか必ず振込前に確認してください。



5 実施職種一覧表及び受検手数料の額

次に記載のない職種・作業・級については、近隣都道府県で実施している場合があります。当協会のホームページ>能力評価事業>技能検定(定期試験)>実施公示状況(全国)から確認することができます。

特級

※学科試験は「2/2AM」、実技試験(計画立案等作業試験)は「2/2PM」に実施します。

※特級には作業名及び作業番号がありません。受検申請書の作業名および作業番号は空欄で提出してください。

※受検手数料は、学科試験が3,100円(一律)、実技試験が18,200円(一律)となります。

職種番号	職種名
003	鑄造
005	金属熱処理
006	機械加工
183	非接触除去加工
114	金型製作
007	金属プレス加工
123	工場板金

職種番号	職種名
010	めっき
012	仕上げ
013	機械検査
014	ダイカスト
015	電子機器組立て
016	電気機器組立て
141	半導体製品製造

職種番号	職種名
162	プリント配線板製造
097	自動販売機調整
148	光学機器製造
067	内燃機関組立て
142	空気圧装置組立て
084	油圧装置調整
068	建設機械整備

職種番号	職種名
025	婦人子供服製造
026	紳士服製造
037	プラスチック成形
130	パン製造

1級・2級

【注】日付の記載のない実技試験(○)の試験日は、受検票で通知します。

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料		学科試験	実技試験			備考
				学科試験	実技試験		製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
123	工場板金	030	機械板金作業	3,100円	18,200円	2/2 PM	○	-	-	特
		040	数値制御タレットパンチプレス板金作業	3,100円	18,200円	2/2 PM	○	-	-	特
154	ロープ加工	010	ロープ加工作業	3,100円	18,200円	2/9 PM	○	-	-	
013	機械検査	010	機械検査作業	3,100円	15,100円	1/26 AM	○	-	1/26 PM	
184	シーケンス制御	010	シーケンス制御作業	3,100円	18,200円	1/26 AM	○	-	1/26 PM	
141	半導体製品製造	010	集積回路チップ製造作業	3,100円	18,200円	2/9 AM	-	1/26	-	
		020	集積回路組立て作業	3,100円	18,200円	2/9 AM	-	1/26	-	
097	自動販売機調整	010	自動販売機調整作業	3,100円	18,200円	2/2 PM	○	-	-	
142	空気圧装置組立て	010	空気圧装置組立て作業	3,100円	18,200円	2/9 PM	-	1/19	1/19 AM	
084	油圧装置調整	010	油圧装置調整作業	3,100円	18,200円	2/2 AM	○	-	2/2 PM	
077	農業機械整備	010	農業機械整備作業	3,100円	18,200円	2/2 AM	○	-	2/2 PM	
069	冷凍空調和機器施工	010	冷凍空調和機器施工作業	3,100円	18,200円	2/2 AM	○	-	2/2 PM	免、五
025	婦人子供服製造	030	婦人子供既製服縫製作業	3,100円	15,100円	1/26 AM	○	-	※1/26 PM	事 ※は1級のみ
026	紳士服製造	040	紳士既製服製造作業	3,100円	18,200円	1/26 AM	○	-	※1/26 PM	事 ※は1級のみ
027	和裁	010	和服製作作業	3,100円	13,300円	2/2 AM	○	-	-	事
071	製本	040	製本作業	3,100円	18,200円	2/2 AM	○	-	-	特
130	パン製造	010	パン製造作業	3,100円	18,200円	2/2 PM	○	-	-	
151	菓子製造	010	洋菓子製造作業	3,100円	18,200円	2/9 PM	○	-	-	
		020	和菓子製造作業	3,100円	18,200円	2/9 PM	○	-	-	事
038	建築大工	010	大工工事作業	3,100円	18,200円	2/9 AM	○	-	-	五
039	かわらびき	010	かわらびき作業	3,100円	18,200円	2/9 AM	○	-	-	
046	配管	010	建築配管作業	3,100円	18,200円	1/26 AM	○	-	1/26 PM	五
		020	プラント配管作業 選択課題あり A:鋼管 B:塩ビ	3,100円	18,200円	1/26 AM	○	-	1/26 PM	選択課題「A」のみ 免、特
118	厨房設備施工	010	厨房設備施工作業	3,100円	18,200円	2/2 AM	○	-	※2/2 PM	※は1級のみ
074	型枠施工	010	型枠工事作業	3,100円	18,200円	1/26 AM	○	-	※1/26 PM	※は1級のみ
047	鉄筋施工	010	鉄筋施工図作成作業	3,100円	18,200円	2/9 PM	1/19 AM	-	-	
		020	鉄筋組立て作業	3,100円	18,200円	2/9 PM	○	-	-	
157	コンクリート圧送施工	010	コンクリート圧送工事作業	3,100円	18,200円	2/9 PM	-	1/19 AM	1/19 AM	
086	防水施工	010	アスファルト防水工事作業	3,100円	18,200円	2/2 AM	○	-	-	
		040	合成ゴム系シート防水工事作業	3,100円	18,200円	2/2 AM	○	-	-	
		050	塩化ビニル系シート防水工事作業	3,100円	18,200円	2/2 AM	○	-	-	
		090	改質アスファルトシート-チ工法防水工事作業	3,100円	18,200円	2/2 AM	○	-	-	

1級・2級

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料		学科試験	実技試験			備考
				学科試験	実技試験		製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
158	カーテンウォール施工	010	金属製カーテンウォール工事作業	3,100円	18,200円	2/2 AM	-	1/19	1/19 AM	
050	ガラス施工	010	ガラス工事作業	3,100円	18,200円	1/26 AM	○	-	※1/26 PM	※は1級のみ
052	機械・プラント製図	010	機械製図手書き作業	3,100円	13,300円	2/2 AM	1/26	-	-	事
		015	機械製図 CAD 作業	3,100円	13,300円	2/2 AM	1/26	-	-	五・事
053	電気製図	010	配電盤・制御盤製図作業	3,100円	13,300円	2/9 AM	1/26 AM	-	-	
075	金属材料試験	010	機械試験作業	3,100円	18,200円	1/26 AM	○	-	1/26 PM	
		020	組織試験作業	3,100円	18,200円	1/26 AM	○	-	-	
060	塗装	040	鋼橋塗装作業	3,100円	18,200円	2/9 AM	○	-	-	
061	広告美術仕上げ	030	広告面粘着シート仕上げ作業	3,100円	18,200円	2/9 PM	○	-	-	事
112	舞台機構調整	010	音響機構調整作業	3,100円	18,200円	2/5 AM	○	2/5 PM	-	

単一等級

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料		学科試験	実技試験			備考
				学科試験	実技試験		製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	
136	バルコニー施工	010	金属製バルコニー工事作業	3,100円	18,200円	2/2 PM	-	1/19	1/19 AM	

3級

【注】日付の記載のない実技試験(○)の試験日は、受検票で通知します。

職種番号	職種名	作業番号	作業名	受検手数料		学科試験	実技試験			備考	
				学科試験	実技試験		製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験		
062	造園	010	造園工事作業	受検手数料の額 (3級用)(6ページ) を参照		2/2 PM	○	○		事	
006	機械加工	010	普通旋盤作業			2/9 AM	○				事
013	機械検査	010	機械検査作業			2/9 PM	○				
015	電子機器組立て	010	電子機器組立て作業			2/9 PM	○				
016	電気機器組立て	030	配電盤・制御盤組立て作業			1/26 AM	○				事
184	シーケンス制御	010	シーケンス制御作業			1/26 AM	○				
069	冷凍空調和機器施工	010	冷凍空調和機器施工作業			2/2 AM	○				
027	和裁	010	和服製作作業			2/2 AM	○				事
124	家具製作	010	家具手加工作業			2/2 PM	○				事
037	プラスチック成形	020	射出成形作業			2/9 AM	○				事
038	建築大工	010	大工工事作業			2/9 AM	○				
039	かわらぶき	010	かわらぶき作業			2/9 AM	○				
046	配管	010	建築配管作業			1/26 AM	○				
074	型枠施工	010	型枠工事作業			1/26 AM	○				
047	鉄筋施工	010	鉄筋施工図作成作業			2/9 PM	1/19 AM				
		020	鉄筋組立て作業			2/9 PM	○				
052	機械・プラント製図	010	機械製図手書き作業			2/2 AM	1/26				事
		015	機械製図 CAD 作業			2/2 AM	1/26				事
053	電気製図	010	配電盤・制御盤製図作業			2/9 AM	1/26 AM				
061	広告美術仕上げ	030	広告面粘着シート仕上げ作業			2/9 PM	○				事

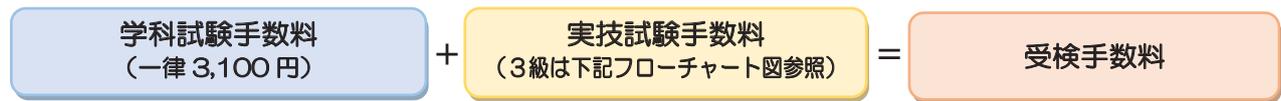
【注意事項】

- 実技試験で[○]と表記されている作業の試験日は、実技試験実施期間内(12月5日~2月16日の間)に当協会が指定する日に試験を行います。受検票にて試験日を通知しますので、受検票の発送前に試験日等の問い合わせがあっても回答いたしません。
- 免**…免許又は技能講習 **特**…特別教育 の内容については、10 ページをご覧ください。
- 五**…技能五輪競技職種(予定)です。技能五輪全国大会岡山県予選会に参加希望の方は、当協会に事前に連絡相談した上でお申し込みください。詳しくは 18 ページをご覧ください。
- 事**…事業所実施の対象となります。受検申請前に当協会に実施可否について相談いただき、受検申請の手続きに進んでください。詳しくは11ページをご覧ください。

6 受検手数料の額(3級用)

次の表は、技能検定3級を受検する場合の受検手数料です。特級・1級・2級・単一等級を受検する方は、4・5 ページに掲載している受検手数料の欄を参照してください。

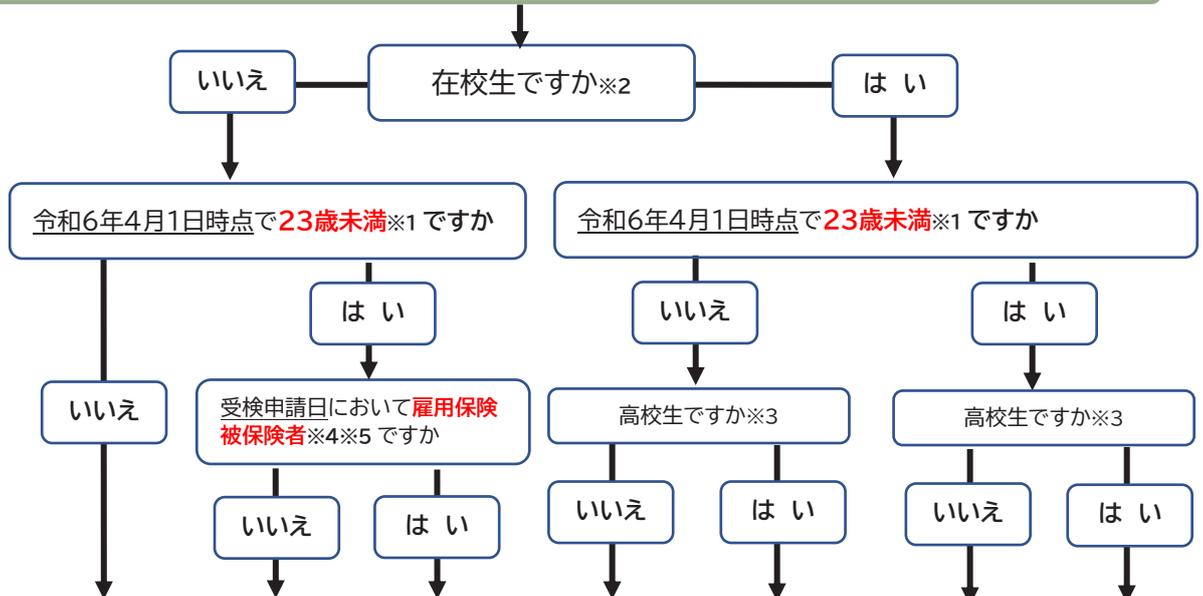
●学科試験と実技試験の両方を受検する場合(受検区分 A 甲の場合)



●学科試験手数料 ※受検級・職種・年齢に関係なく同額です。



●実技試験手数料 ※受検級・職種・年齢等によって異なります。



職種名	在校生以外			在校生			
	その他	23歳未満		その他		23歳未満	
		その他	雇用保険被保険者	その他	高校生	その他	高校生
下記以外の職種	18,200 円	13,700 円	9,200 円	12,100 円	7,600 円	7,600 円	3,100 円
・機械検査 ・婦人子供服製造	15,100 円	10,600 円	6,100 円	10,100 円	5,600 円	5,600 円	2,900 円
・機械・プラント製図 ・電気製図 ・和裁	13,300 円	8,800 円	4,300 円	8,900 円	4,400 円	4,400 円	2,900 円

※1 令和6年4月1日現在で23歳未満の方(平成13年4月2日以降に生まれた方)。ただし、出入国管理及び難民認定法別表第1の上欄の在留資格をもって在留する方を除く。(例)技能実習生、特定技能、建設作業員、研修、留学等

※2 次のいずれかに該当する方

●公共職業能力開発施設、職業能力開発総合大学校若しくは職業能力開発大学校の訓練生又は認定職業訓練施設の訓練生(就職している方を除く。)ただし、短期課程の普通職業訓練又は専門短期課程若しくは応用短期課程の高度職業訓練を受けている方を除く。

●高等学校又は学校教育法に基づく中等教育学校の後期課程、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校若しくは各種学校の生徒又は学生

●その他知事が認める方

※3 県内の高校生で、低所得世帯等については、実技試験手数料の免除制度があります。詳細は、当協会までご確認ください。学科試験手数料は一律 3,100 円です。

※4 雇用保険被保険者とは、雇用保険法(昭和 49 年法律第 116 号)第 4 条第 1 項に規定する被保険者をいいます。

※5 受検申請書表面の、雇用保険加入確認等のための雇用主証明欄に、雇用主の証明(記名押印)が必要となります。

7 受検申請書の記入例

技能検定 受検申請書

岡山県知事様 技能検定を受けたいので申請します。

① 記入日 令和 6 年 10 月 7 日 ② 氏名 岡山 竜郎

※協会使用欄(灰色部分)には何も記入しないこと。

●受検者情報

③ 正統全国大会予選会へ参加される方は、申請時に協会にご郵送ください。

④ 受検級	④ 受検区分	⑤ 職種	受検番号
特級	A甲 (学科受験、実技受験)	006	
1級	AZ (学科受験、実技受験しない)	010	⑥ 選択課題
2級	A丙 (学科受験しない実技受験)		普通旋盤
3級	B (学科受験、実技受験)	おかやま	
単一等級	C (学科受験、実技受験)	いちろう	
五輪予選	D (学科受験、実技受験)	岡山	
減額補償	23歳未満で3級の実技試験受験手数料の減額を希望する場合は、「減額を希望する」を選択してください。併せて雇用保険被保険者としての減額を希望する場合は、雇用主証明欄に証明を受けてください。		⑧ 性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
住所	〒 700-0824 岡山 北区内山下2-3-10 アマノビル301号室	⑦ 岡山 竜郎	⑨ 生年月日 5 15 4 2 20 年齢 20 歳
電話	086-225-xxxx 携帯電話 080-8243-xxxx		減額を希望する <input checked="" type="checkbox"/>

●受検資格

※受検に必要な項目を記入してください。

学籍	学校名 岡山技能工業高等学校	所在地 岡山	在学期間 2 年 4 月 - 5 年 3 月	規定担当者	
訓練型	種別 普通課程の普通職業訓練		訓練期間 訓練中	規定担当者	
職歴	事業所名 ㈱岡山技能工作所		職務内容 旋盤等を使用し、自動車や農業機械の部品を加工	規定担当者	技能一部
	所在地 〒700-0824 岡山県岡山市北区内山下2-4-6		在職期間 5 年 4 月 - 現在	規定担当者	086-225-xxxx
			経験年数 1 年 7 か月		

●試験の免除

※受検区分が A・C・D の方は必ず記入し、証明書の写しを添付してください。

学科試験	免除種類・区分 学科試験合格	取得番号 第23-3-006-33-9999	取得年月日 5 年 8 月 25 日	取得地 岡山
実技試験	免除種類・区分 実技試験合格	取得番号	取得年月日	取得地

●個人情報の取扱い

※「いいえ」又は「未記入」の方の情報については、提供しません。

情報提供 業界団体が講習会等を実施する際にあなたの情報(氏名、住所、電話番号、所属先)を提供してもよろしいですか。 はい いいえ

本人確認書類 貼付(学校長証明欄)

岡山 竜郎 平成15年4月2日生

住所 岡山県岡山市北区内山下二丁目3-10 アマノビル301

生年月日 00年00月00日 12345

有効期限 00年00月00日まで有効

012345678900 号

000000 000000

雇用保険加入確認等のための雇用主証明欄

- 3級の实技試験を受検し、申請日において雇用保険被保険者であること。
 - 受検年度の4月1日において23歳未満であること。
- 申請者は、当事業所(団体)の在籍者であり、受検申請時点で雇用保険に加入していることを証明いたします。

事業所団体名 ㈱岡山技能工作所

雇用主名 技能一部

- 注意事項 ※次に該当する場合は雇用保険被保険者としての証明対象となりません。
- 記入や押印がない場合
 - 個人事業主(一人親方など)又はその同居の親族で、雇用保険被保険者でない方
 - 学生(大学夜間学部や高校定時制などに通い、就労している方を除く。)
 - 出入国管理及び難民認定法別表第1の上欄の留資格をもって在籍する方(例) 技能実習生、特定技能、建設就労者、研修、留学等

第1審査	受検資格判定	合資格判定	経歴年数確認	23歳未満雇用保険	受付印
第2審査	補正	/		在校生	
				高校生	

要確認 → ver.2024.04

記入上の注意点

- 技能検定試験は、働くうえで身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度です。申請内容に虚偽・不正が発覚した場合、試験の中止、合格の取消しを行う場合があります。
- 受検申請書は、受検者本人が必ず記入してください。
- 文字は楷書、数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入し、略字や俗字は使わないでください。
- 黒のボールペンで正確に記入し、消せるインクのペンや鉛筆等では記入しないでください。
- 受検申請書の記載内容を訂正する場合は、二重線で抹消した上で、余白に正しく記入してください。修正テープや修正ペンの訂正は行わないでください。
- 受検申請書提出後に受検申請書に記載した内容が変更となる場合は、速やかに当協会まで受検申請内容変更届を提出し協会へお知らせください。受検申請後の引越しにより受検票や試験問題等が届かないトラブル等が発生しております。
- 受検申請書の記入の際、申請内容が書きれないときは、適当な補助紙に記入し、添付してください。
- 受検申請受付後は、受検級・受検区分・受検職種、作業は変更できません。



- ① 記入日 受検申請書を記入した日付を記入してください。
- ② 氏名 記入者(受検者)の氏名を記入してください。
- ③ 受検級 受検したい級を○で囲んでください。2級と五輪予選の両方を申請する方は、両方の受検級を○で囲んでください。
- ④ 受検区分 受検しようとする内容を確認し、その区分を○で囲んでください。
- ⑤ 職種番号・作業番号・職種名・作業名 実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)を確認し、正確に記入してください。
- ⑥ 選択課題 実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)に選択課題が記載されている作業は、希望する課題の記号「例 A」を記入してください。
- ⑦ 氏名 本人確認書類貼付欄に貼付けた書類の氏名欄に記載された氏名を記入してください。

例 本人確認書類の氏名が 岡山 吉郎 と記載されている場合	適切な例	岡山 吉郎
	不適切な例	岡山 一郎※漢字が異なる
- ⑧ 生年月日 西暦表記の場合は、必ず和暦に変換してください。

例 本人確認書類で生年月日が 2003年4月2日生 と記載されている場合	適切な例	H15年 4 月 2 日生
	不適切な例	2003年 4 月 2 日生
- ⑨ 年齢 令和 6 年 4 月 1 日時点の年齢を記入してください。
- ⑩ 減額確認 23 歳未満で 3 級の実技試験受検手数料の減額を希望する受検者は、「減額を希望する」を○で囲んでください。また、併せて雇用保険被保険者は、雇用保険加入確認等のための雇用主証明欄に証明を受けてください。
- ⑪ 住所 建物、マンション名、号室まで必ず記入してください。受検者情報に記載された住所へ受検票、実技試験問題、合格通知等の書類を送付します。会社等には転送できません。
- ⑫ 電話等 受検申請書の記載事項の確認等で連絡することがあります。平日の日中に連絡ができる情報を記入してください。
- ⑬ 受検資格 受検資格の審査は、受検申請書の受検資格の欄に記載された学歴、訓練歴、職歴等について、記載されている範囲内で審査します。1つの職歴へ記入するだけで受検に必要な実務経験年数を満たす場合は、その他の職歴や学歴、訓練歴、技能検定合格等への記入は不要です。職歴は上欄(事業所名①)に最新の情報を記載してください。実務経験は、「業務」(仕事)として担当した経験を対象とし、職歴の職務内容・在職期間は、受検する検定職種・作業に関係する内容を記入してください。なお、実務経験の判断につきましては、自己申告となり、ご自身でご判断いただくこととなります。正社員、契約社員、アルバイト、個人事業主等の雇用形態は問いませんが、個人的な取り組み(趣味など)を実務経験として含むことはできません。

検定担当者は、複数名の受検申請書をまとめて提出される際の担当者名をご記入ください。

○職務内容としての記載方法

職務内容として適当な例	職務内容として不適当な例
自動車部品の加工、電装部品の製造、足場の組立解体工事、技術営業(製造工程の立ち上げ業務に従事)、教育(機械加工の指導)等	オペレーター、製造、営業、作業員、販売、サービス、保守、教育、現場、代表等

○経験年数の計算方法

複数の企業等での経験年数は合算できます。在職期間は、受検申請受付期間の最終日現在において所定の実務経験年数(12ページ)に達しているかで判定します。

判断基準 (例)実務経験だけで2級を受検する場合

0年9か月(事業所名①)+1年3か月(事業所名②)=2年以上なので受検が可能

0年9か月(事業所名①)+1年2か月(事業所名②)=2年未満なので受検は不可

なお、実務経験年数短縮のために、技能検定合格状況や訓練歴へ記入する方は、技能検定の合格証書の写しや訓練コースや訓練時間が記載されている訓練修了書の写しを必ず添付してください。書類の添付がない場合は、実務経験年数は短縮されません。添付する際は、受検申請書にクリップやホッチキス等で止め、糊付けはしないでください。
- ⑭ 試験の免除 試験の免除要件に該当する場合は、免除する内容を正確に記入し、学科試験又は実技試験の合格通知、合格証書等の写しを必ず添付してください。写しの添付がない場合は免除できません。また、受検申請受付後の免除はできません。
- ⑮ 個人情報の取扱い 関係団体や組合等が技能検定の準備講習会等を開催するにあたり受検者の情報を当協会に求められた場合には、「はい」を選択された方の情報(氏名、住所、電話番号、所属先)を提供します。「いいえ」を選択又は「未記入」の方の情報については、関係団体や組合等から求められても、当協会からは提供しませんので、ご注意ください。なお、当協会は講習会等の開催情報については持ち合わせておりません。(10ページ・17ページ参照)
- ⑯ 本人確認書類貼付欄(学校長証明欄) 注意事項を必ず読み、氏名及び生年月日が分かる書類を貼り付けてください。ただし、氏名、生年月日が不鮮明な場合や文字の一部が欠けている場合は、本人確認書類として使用することができません。また、学生は、学校長の証明により、本人確認書類の貼付を省略することができます。

17 写真票 学科試験
受検区分が A甲・A乙・B の方は記入

受検級	受検区分	A甲・A乙・B
職種名	受検番号	
作業名	作業	
ふりがな		
氏名		
試験当日連絡先		
事業所名 学校名 施設名		
生年月日	5 年 月 日生	

写真票 実技試験①
受検区分が A甲・A丙・C の方は記入

受検級	3	受検区分	A甲・A丙・C
職種名	機械加工	受検番号	
作業名	普通旋盤	作業	
ふりがな	おかやま いちろう		
氏名	岡山 孝郎		
試験当日連絡先	080 - 8243 - xxxx		
事業所名 学校名 施設名	㈱岡山技能工作所		
生年月日	5 15 年 4 月 2 日生		

写真票 実技試験②
受検区分が A甲・A丙・C の方は記入

受検級		受検区分	A甲・A丙・C
職種名		受検番号	
作業名		作業	
ふりがな			
氏名			
試験当日連絡先			
事業所名 学校名 施設名			
生年月日	5 年 月 日生		

写真貼付欄
4cm×3cm程度

撮影時期
令和 年 月撮影

注意事項
1 写真は申請日から6か月以内に撮影した肖像・所属者・正真正正自身のもの
2 写真の裏面に、職種又は作業名、氏名を記入すること。
3 ストップ写真、インスタント写真、顕微鏡写真等は不可
4 はがれないように貼り付けること。

写真貼付欄
4cm×3cm程度

撮影時期
令和 6 年 10 月撮影

注意事項
1 写真は申請日から6か月以内に撮影した肖像・所属者・正真正正自身のもの
2 写真の裏面に、職種又は作業名、氏名を記入すること。
3 ストップ写真、インスタント写真、顕微鏡写真等は不可
4 はがれないように貼り付けること。

写真貼付欄
4cm×3cm程度

撮影時期
令和 年 月撮影

注意事項
1 写真は申請日から6か月以内に撮影した肖像・所属者・正真正正自身のもの
2 写真の裏面に、職種又は作業名、氏名を記入すること。
3 ストップ写真、インスタント写真、顕微鏡写真等は不可
4 はがれないように貼り付けること。

18 受検手数料納付申請書

金 9,200 円
内訳 学科試験 0 円
実技試験 9,200 円

※受検手数料は両課税です。

氏名	岡山 孝郎
受検級	3
受検区分	A甲 A乙 A丙 C D
職種番号	006
作業番号	010

振込-1級-2級-準1級-2級-準2級-3級	3 級	
学科-実技 両方受検	学科のみ 受検	学科のみ 受検
□2,700 □14,200	□16,200 □15,190	□3,100
□16,200 □15,190	□16,800 □13,790	
□16,400 □13,390	□16,400 □11,390	
□13,200 □12,190	□13,200 □12,190	
□11,700 □10,690	□11,700 □10,690	
□11,200 □10,190	□11,200 □9,200	
□11,000 □8,900	□11,000 □8,900	□3,100
□10,700 □7,600	□10,700 □7,600	
□9,200 □6,190	□9,200 □6,190	
□8,700 □5,690	□8,700 □5,690	
□7,900 □4,400	□7,900 □4,400	
□7,400 □4,300	□7,400 □4,300	
□6,200 □3,100	□6,200 □3,100	
□5,000 □2,900	□5,000 □2,900	
□3,100 □0	□3,100 □0	

※協会使用欄(灰色部分)には何も記入しないこと。

19 提出前の最終チェックリスト

- ✓ 受検申請書の必要事項に正しく記入していますか。
- ✓ 免除資格がある場合は、証明書等の写しを添付していますか。
- ✓ 本人確認書類を正しく貼り付けていますか。
- ✓ 減額対象者のうち、雇用保険加入確認等のための雇用主と本人の両方の捺印が済んでいますか。
- ✓ 写真票に写真を正しく貼り付けていますか。
- ✓ 振込金額は正しいですか。
- ✓ 振込先口座は正しいですか。
- ✓ 複数名の受検手数料を一括納付する場合は、振込確認書類等の写しを添付していますか。

20 振込確認書類

振込日、振込人名、振込金額、振込先が分かる書類を必ず貼り付けてください。なお、複数名の受検者分をまとめて振り込む場合は、一括納付内訳書を提出し、振込確認書類の写しを振込確認書類貼付欄に貼付してください。過誤納金が発見されている場合は、返金口座情報を記入してください。

申請時点で過誤納金が発見されている場合は、返金口座情報を記入してください。

ご利用明細書

お取り扱い日	店番	お取引内容
06-10-02	XXXXXX	通帳送金
記号	番号	
*****	*****	
取扱番号	お取引金額	
XXXX	¥9,200	
	残高	
	-	

中国銀行
執行支店
普通 1362630
お取引内容: 振込
振込金額 ¥216 万(念書提出時に記載) 振込日 06-10-02
銀行印

ご利用いただきましてありがとうございました。
XXXXXX銀行

- 17 写真票 受検する内容(学科試験、実技試験)ごとに記入してください。実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)で実技試験が2種類以上記載されている場合(製作等作業試験・判断等試験・計画立案等作業試験)は、「実技試験①」「実技試験②」のどちらも記入が必要となります。6か月以内に撮影した写真を貼り付けてください。写真サイズは、縦4cm×横3cm程度とし、プリンター等で印刷する場合は、写真用紙に印刷してください。受検区分をD申請(学科免除及び実技免除)される方は、写真票の提出は不要です。
- 18 受検手数料納付申請書 金額は、実施職種一覧表及び受検手数料の額(4・5ページ)又は受検手数料の額(3級用)(6ページ)を確認して記入してください。また、氏名、受検級、受検区分、職種番号、作業番号を記入してください。
- 19 提出前のチェックリスト 受検申請書提出前にチェックリストに沿って最終確認を行ってください。
- 20 振込確認書類貼付欄 振込日、振込人名、振込金額、振込先が分かる書類を必ず貼り付けてください。なお、複数名の受検者分をまとめて振り込む場合は、一括納付内訳書を提出し、振込確認書類の写しを振込確認書類貼付欄に貼付してください。過誤納金が発見されている場合は、返金口座情報を記入してください。

8 受験にあたっての注意事項

技能検定試験において免許、特別教育等が必要な職種（作業）一覧

職種(作業名)	等級	特別教育	免許又は技能講習	該当内容	試験当日の対応
工場板金 (機械板金作業)	1級・2級	●		動力プレス機の金型取付け等	動力プレス機械の金型の取付け等の作業に関する特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
工場板金 (数値制御タレットパンチプレス板金作業)	1級・2級	●		動力プレス機の金型取付け等	動力プレス機械の金型の取付け等の作業に関する特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
冷凍空調和機器施工 (冷凍空調和機器施工作業)	1級・2級		●	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
製本※1 (製本作業)	1級・2級	●		動力プレスのシャアの刃部取付け等	動力プレス機械のシャアの刃部の取付け等の作業に関する特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
配管※2 (プラント配管作業)(配管用炭素鋼鋼管を選択する場合)	1級・2級		●	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
		●		アーク溶接	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名

※1 製本(製本作業)については、試験の実施における受験者をはじめとした関係者の安全をより一層確保する観点から、平成30年度後期から労働安全衛生法関係法令に準拠した取扱いとしております。

※2 配管(プラント配管作業)の課題については、「配管用炭素鋼鋼管」又は「水道用硬質ポリ塩化ビニル管」のいずれかにより実施することとされております。(1、2級とも水道用硬質ポリ塩化ビニル管を選択する場合には、資格証等の確認や自己申告書への署名は必要ありません。)

免許又は技能講習

試験当日、労働安全衛生法第61条第1項に規定する資格証等(例:ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証)を携帯していなければ、原則として受験することができません。

特別教育

試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に規定する安全又は衛生のための特別教育を終了した証明書等の原本若しくは写しの提示又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告していただきます。

実技試験を中止若しくは延期又は受験者数を制限して実施する場合について

- 1 試験会場等の都合により、実技試験を中止若しくは延期又は実技試験の受験者数を制限して実施する場合があります。最新情報は、当協会のホームページに掲載しますので、受験申請前に必ずご確認ください。また、受験申請後についても、実技試験が中止又は延期になる場合がありますので、随時、当協会のホームページの最新情報をご確認ください。
- 2 試験会場等の都合により、実技試験を受検できなかった方につきましては、受験申請期間経過後に、所定の手続を経た上で、受験手数料に限り還付します。この場合、写真代、簡易書留の郵送料、銀行振込手数料等は、還付の対象とはなりません。なお、受験申請書類一式はお返しできません。また、他県での受験の振替手続や次年度以降への繰越手続もできませんので、あらかじめご了承ください。
- 3 実施職種一覧表及び受験手数料の額(4・5ページ)において選択課題がある作業については、希望に添えない場合があります。

技能検定の準備講習会等について

技能検定の準備講習会等は当協会では実施しておりません。また、講習会等の開催情報についても持ち合わせておりません。

ただし、講習会を実施する団体や組合等から受験者の情報提供の依頼があった場合に限り、受験申請書の個人情報の取扱い欄で「はい」を選択されている方の情報についてのみ、受験者の情報(氏名・住所・電話・所属先)を当協会から講習会を実施する団体や組合等へ情報提供することがあります。なお、「いいえ」又は「未記入」の方の情報については、提供しません。

個人情報の取扱いについて

受験申請書に記載された個人情報の利用及び活用範囲は、次のとおりです。

次の利用目的以外に利用することはありません。

- 1 技能検定に関すること。
- 2 当協会が行う能力開発事業の案内等に関すること。
- 3 当協会及び岡山県が行う表彰事業の案内等に関すること。

表彰について

技能検定試験において、受検区分をA甲で申請し、優秀な成績で合格した方のうち、一定の基準を超えた方については成績優秀者として表彰しております。

なお、受賞者は岡山県職業能力開発促進大会等で検定職種(作業)と氏名を公表しますので、公表を希望しない方は、受験申請時に岡山県職業能力開発協会(TEL:086-225-1546)までお申し出ください。

受検者の所属事業所等で行う実技試験(職種)について

次の実技試験の職種は、受検者の所属事業所等で行いますので、「事業所実施の会場になるための条件」を満たした上で受検申請を行ってください。ただし、当該職種の受検者数が少ない場合は、当協会の判断で集合実施に変更し、又は次の職種以外の職種についても、受検者の所属する事業所を利用する場合があります。

なお、当協会からの依頼により他社の受検者を受け入れる場合は、実施条件が異なります。

事業所実施の会場になるための条件

- 1 受検者が、1会場あたり**2名以上**であること。※1
- 2 実技試験の実施期間内の平日で、原則として1日かつ午前8時30分から午後4時30分(1時間程度の休憩を含むこと。)までに試験(採点がある場合は採点を含むこと。)を実施し、終了すること。※2※3※4※5※6
- 3 試験に使用する材料、設備、道具、器具類等を全て準備できること。※7
- 4 試験実施、運営に携わる技能検定委員や補佐員等について、必要人員を推薦できること。
- 5 集合採点を行う職種(作業)の場合は、技能検定委員が集合採点日に出席できること。

対象となる職種	級	備考
婦人子供服製造	1級・2級	
紳士服製造	1級・2級	
和裁	1級・2級・3級	
菓子製造	1級・2級	※和菓子製造作業のみ
機械・プラント製図	1級・2級・3級	※集合採点あり
広告美術仕上げ	1級・2級・3級	
造園	3級	
機械加工	3級	※普通旋盤作業のみ ※受検者数に応じて必要な機械を確保してください。 ※集合採点あり
電気機器組立て	3級	
家具製作	3級	
プラスチック成形	3級	※受検者数に応じて必要な成形機を確保してください。

※1 受検者が1名しかいない場合は、受検申請期間前に受入可能な事業所の有無について、事前に当協会にお問い合わせください。

※2 同一会場内で複数の作業を同時実施する場合であって、受検者数が累計で2名以上となる場合は実施可能とします。

(例 普通旋盤1名及びフライス盤1名、射出成形1名及び普通旋盤1名等)

※3 当協会からの依頼により外部の受検希望者を受け入れ可能な会場は、平日以外での実施も可能です。その場合は、**受検申請期間前に必ず当協会へお知らせください。**

※4 機械加工(製作等作業試験)に関しては、12月5日(木)から1月24日(金)までの平日に実施できることを条件に受検申請してください。

※5 12月28日～1月5日及び土曜日、日曜日、休日、祝日は、試験を実施しません。ただし、同一日に他社の受検者を受け入れ、自社の受検者と集合して試験を実施する場合は、平日に限らず、土曜日、日曜日又は祝日に実施することができます。

※6 1日に複数回に分けて実施する場合は、タイムスケジュールを作成の上、協会へ提示し、承認を受けてください。承認を受けていない場合は、複数回に分けての実施は原則不可とします。

※7 機械加工、プラスチック成形については、設備トラブル等に備えて、予備の設備を可能な限りご準備ください。

9 受検資格等に係る資料

別表1 受検資格一覧表

次表のとおり、受検対象者区分ごとに級別の年数経過後に受検資格が得られます。

実務経験年数とは、令和6年10月18日(受検申請受付期間最終日)現在での検定職種に関する実務経験年数になります。

カウントの例 受検作業に関する実務経験が令和5年10月からの場合は、実務経験年数が「1年」となり、令和5年11月からの場合は、実務経験年数が「0年」となります。

また、1級合格後、2級合格後及び3級合格後とは、合格年月日が起算日となります。

カウントの例 令和5年前期(合格証書の合格発表日が令和5年9月29日と記載されている場合)は、合格後「1年」となり、令和5年後期(合格証書の合格発表日が令和6年3月8日と記載されている場合)は、合格後「0年」となります。

受検対象者(※1)		特級	1級		2級(※6)		3級(※6)	単一等級	
		1級合格後	2級合格後	3級合格後		3級合格後			
実務経験のみ			7年			2年	0年(※7)	3年	
専門高校卒業後(※2) 専修学校(大学入学資格付与課程に限る。)卒業後			6年			0年	0年	1年	
短大・高専・高校専攻科卒業後(※2) 専門職大学前期課程修了後 専修学校(大学編入資格付与課程に限る。)卒業後			5年			0年	0年	0年	
大学卒業後(専門職大学前期課程修了者を除く。)(※2) 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る。)卒業後			4年			0年	0年	0年	
専修学校(※3)又は各種学校卒業後 (厚生労働大臣が指定したものに限る。)	800時間以上	5年	6年	2年	4年	0年	0年(※8)	1年	
	1600時間以上		5年			0年	0年(※8)	1年	
	3200時間以上		4年			0年	0年(※8)	0年	
短期課程の普通職業訓練修了後(※4 ※9)	700時間以上		6年			0年	0年(※5)	1年	
普通課程の普通職業訓練修了後(※4 ※9)	2800時間未満		5年			0年	0年	1年	
	2800時間以上		4年			0年	0年	0年	
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了後(※4 ※9)				3年	1年	2年	0年	0年	0年
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了後(※9)				1年			0年	0年	0年
指導員養成課程の指導員養成訓練修了後(※9)				1年			0年	0年	0年
職業訓練指導員免許取得後			1年			—	—	0年	
高度養成課程の指導員養成訓練修了後(※9)			0年			0年	0年	0年	

※1 検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限る。

※2 学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※3 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※4 職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※5 総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※6 3級の技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等も受検できる。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定されたものも受検できる。なお、この場合は「3級の技能検定の受検資格付与に係る確認書」の提出が必要です。

※7 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※8 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

※9 職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与する。

別表2 検定職種に関する学科・指導員免許職種一覧表

検定職種	実技経験年数が短縮される卒業学科	学科試験が免除される指導員免許職種
造園	造園科	造園科、森林環境保全科
機械加工	機械科	機械科
工場板金	機械科	塑性加工科
ロープ加工	金属科	該当なし
機械検査	機械科	機械科
電子機器組立て	電子科、電気科	電子科
電気機器組立て	電子科、電気科	電気科、メカトロニクス科
シーケンス制御	電子科、電気科	電子科
半導体製品製造	機械科、電子科、電気科	電子科
自動販売機調整	電子科、電気科	電子科、電気科
空気圧装置組立て	機械科	該当なし
油圧装置調整	機械科	機械科
農業機械整備	機械科	農業機械科
冷凍空気調和機器施工	設備科	冷凍空気機器科
婦人子供服製造	被服科、服装科、洋裁科	洋裁科
紳士服製造	被服科	洋服科
和裁	被服科、服飾科、和裁科	和裁科
家具製作	工芸科	木工科
製本	印刷科	製本科
プラスチック成形	機械科、電気科、工業化学科	プラスチック製品科
パン製造	菓子科、製パン科	パン・菓子科
菓子製造	菓子科、製菓科	パン・菓子科
建築大工	建築科、大工科	建築科、枠組壁建築科
かわらぶき	建築科	屋根科
配管	機械科、造船科、建築科	配管科、住宅設備機器科
厨房設備施工	設備工業科	該当なし
型枠施工	建築科、土木科	建設科
鉄筋施工	建築科、土木科	建設科
コンクリート圧送施工	建築科、土木科	建設科
防水施工	建築科	防水科
カーテンウォール施工	建築科	サッシ・ガラス施工科
バルコニー施工	建築科	建築科、枠組壁建築科
ガラス施工	建築科	サッシ・ガラス施工科
機械・プラント製図	機械科、金属工学科、溶接工学科、化学工学科、工業化学科	機械科
電気製図	電気科	電気科
金属材料試験	金属工学科、機械科	熱処理科
塗装	建築科、工芸科、塗装科	塗装科
広告美術仕上げ	工芸科、デザイン科	広告美術科
舞台機構調整	電子科、電気科、音響芸術科	該当なし

※原則として、掲載以外の卒業学科については、実務経験年数短縮及び学科試験免除の対象にはなりません。
 ※科の統廃合や科名の変更により判断ができない場合は、当協会へお問い合わせください。

別表3 免除資格一覧表

実技試験・学科試験の免除を受けようとする方は、**受検申請書に免除資格を証明できる写しを必ず添付してください。**
 なお、試験の免除資格があることが受検申請受理後に判明しても、試験の免除は受けられません。

技能検定関係(同一の検定職種に限る。)

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部					※1
	学科試験のみ合格	学科の全部					※1
1 級	技能検定に合格		学科の全部				
	実技試験のみ合格		実技の全部				※2
	学科試験のみ合格		学科の全部				※2
2 級	技能検定に合格			学科の全部			
	実技試験のみ合格			実技の全部			※2
	学科試験のみ合格			学科の全部			※2
3 級	技能検定に合格				学科の全部		
	実技試験のみ合格				実技の全部		※2
	学科試験のみ合格				学科の全部		※2
単一等級	技能検定に合格					学科の全部	
	実技試験のみ合格					実技の全部	※2
	学科試験のみ合格					学科の全部	※2

※1 実技試験又は学科試験に合格した日から 5 年間[当該合格した実技試験が行われた日の翌日から起算して 5 年を経過した日の属する年の翌年(その日が 1 月 1 日から 3 月 31 日までの間である場合は、その日の属する年)の 3 月 31 日)まで有効
 ※2 選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

職業能力開発行政関係(検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。)

対象者			技能検定試験の免除の範囲					備考
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得				学科の全部				
技 能 士 証	応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	5年	学科の全部				※3
			2年	学科の全部				※3
	専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	4年	学科の全部				※3
			1年	学科の全部				※3
	普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年(2800時間以上は1年)の実務経験					学科の全部	※3
							学科の全部	※3
	短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース					学科の全部	※3
		2級技能士コース					学科の全部	※3
単一等級技能士コース						学科の全部	※3	
中央技能検定委員2年以上				実技の全部及び学科の全部				※1
都道府県技能検定委員 2 年以上				実技の全部				※1
技 能 証	技能五輪全国大会における技能証			実技の全部			実技の全部	
	技能五輪地方大会における技能証				実技の全部			※2
	全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証			実技の全部			※2
		学科部門の技能証			学科の全部			※2

※1 選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。
 ※2 平成 16 年 10 月 21 日が有効期限内である技能証は、その有効期限を過ぎたものであっても有効(H16 厚労告 376 附則第2項及び第3項)
 ※3 職業能力開発促進法第 92 条に規定する職業訓練に準ずる訓練における技能照査又は修了時試験の合格者においても、技能照査又は修了時試験に合格した職業訓練の訓練過程に応じて、試験を免除する。

他法令等関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者			菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般				
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者			建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者			建築大工職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁に関する技能検定	1級の技能検定		和裁職種に係る実技試験の全部				
	2級の技能検定			和裁職種に係る実技試験の全部			

免除資格及び受検申請にあたっての特例

- (1) 2以上の作業を有する検定職種にあっては、2以上の作業に共通する学科試験を実施しているものがあります。この場合、いずれか1つの作業の学科試験に合格している者が、他の作業の実技試験を受検する際には、当該作業の学科試験の免除を申請することができます。
次の表において、「学科試験共通作業」の同じ枠内にあるものは、学科試験問題が共通です。

検定職種	学科試験共通作業
機械加工※	普通旋盤作業 数値制御旋盤作業 立旋盤作業
	フライス盤作業 数値制御フライス盤作業
	平面研削盤作業 数値制御平面研削盤作業 円筒研削盤作業 数値制御円筒研削盤作業 心無し研削盤作業
ダイカスト	ホットチャンバダイカスト作業 コールドチャンバダイカスト作業
婦人子供服製造	婦人子供既製服パターンメイキング作業 婦人子供既製服縫製作業
布はく縫製	ワイシャツ製作作業 衛生白衣製作作業
鉄筋施工	鉄筋施工図作成作業 鉄筋組立て作業
機械・プラント製図	機械製図手書き作業 機械製図 CAD 作業

※平成19年度以前に「数値制御旋盤作業」、「数値制御フライス盤作業」、「数値制御ボール盤作業」、「マシニングセンタ作業」のいずれかの学科試験に合格している場合は、当該4作業のすべての学科試験が免除の対象となります。

- (2) 2以上の作業を有する検定職種にあって、2以上の作業に共通する学科試験を実施しているもの(免除資格の特例に示すもの)があります。既に実技試験に合格している方が学科試験を受検する場合、受検しようとする作業が当該期の実施作業に掲げられていないものであっても、共通の学科試験が行われている作業のうち、いずれかの作業が実施作業となっていれば、受検しようとする作業は受検できます。この場合、受検申請書には、実施公示している作業名ではなく、受検しようとする作業名を記入してください。

10 よくある質問

受検手数料に関する Q&A

- Q1 受検手数料は課税対象ですか。
A1 受検手数料は**非課税**です。振込手数料は課税対象となります。
- Q2 技能検定受検手数料のインボイス制度における取扱いについてどのようになりますか。
A2 課税されない取引であるため、**仕入税額控除の対象外**となります。
- Q3 受検申請手続において、請求書や領収書は発行可能ですか。
A3 請求書及び領収書は発行しません。なお、銀行等が発行する振込確認書類等を領収書に代えさせていただきます。
- Q4 受検申請書を提出する際に、金融機関等の都合で振込日が申請日以降となりますが申請できますか。
A4 受検申請書を提出する際に振込確認書類を必ず提出してください。振込日が後日になる場合は、受検申請期間の最終日までには必ず振込が必要となります。受検手数料の振込確認ができない場合は、受検申請の受付はできません。
- Q5 試験を受けなかった場合は、受検手数料は還付されますか。また、提出書類は返却してもらえますか。
A5 受検者の都合(仕事、学校行事、慶弔、体調不良等)により受検しなかった場合は、いかなる理由でも受検手数料は還付しません。ただし、試験実施側の都合により、試験を中止した場合は、県条例に基づき、受検手数料は還付されます。なお、提出された書類(受検申請書、免除書類、振込書類等)については、いかなる場合でも返却しません。

受検申請に関する Q&A

- Q1 受検申請は、岡山県内に居住している者に限られますか。
A1 誰でも受検申請はできます。ただし、受検者の住所、勤務先等の所在地が岡山県内の方の受検申請を優先し、**県外の方の受入れができない場合があります。**このため、県外の方は受検申請される前に、必ず当協会へお問い合わせください。
- Q2 3級の実技試験を受検する場合で減額対象となる場合を教えてください。
A2 受検手数料の額(3級用)(6ページ)のフローチャートを参照してください。
- Q3 複数作業を受検申請することは可能でしょうか。
A3 **受検申請は原則 1 人 1 作業についてのみ可能です。**2 つ以上の作業で受検申請を行った場合は、試験日や試験時間が重複する可能性があります。試験日等が重複している場合でも、試験日の調整及び受検手数料の還付はできません。
- Q4 試験日及び試験会場は決まっていますか。
A4 全国統一実施日(学科試験及び一部の実技試験)以外は、試験日は未定です。受検者からの試験日、試験会場の希望は受付いたしかねます。受検票が届き次第、速やかに試験日や試験会場等をご確認ください。
- Q5 受検申請書の到着確認をしてもらえますか。
A5 受検申請書の到着確認は、郵便局が発行する追跡番号により各自でご確認ください。

試験免除に関する Q&A

- Q1 学科試験又は実技試験の合格通知の有効期限はありますか。
A1 1 級・2 級・3 級・単一等級は、制度が変更にならない限り学科試験又は実技試験の合格通知の有効期限はありません。ただし、特級に限り、合格日から 5 年間の有効期限があります。
- Q2 過去に学科試験又は実技試験のいずれかに合格していますが、受検申請書に免除書類を添付できない場合でも免除できますか。
A2 受検申請書に免除書類を添付していない場合は、免除できません。ただし、合格通知の再発行等の申請を既に行っており、受検申請書に添付できない場合に限っては、経緯を申請書に付記し、再発行後速やかに免除書類を提出することで、受検することができます。
- Q3 受検申請提出後に免除資格があることが分かりました。追加で免除になりますか。
A3 受検申請受付後の免除はできません。
- Q4 実技試験(又は学科試験)に過去に合格し、学科試験(又は実技試験)も免除になっているのですが、技能検定に合格するためにはどのような手続が必要ですか。
A4 学科試験、実技試験ともに免除を受けることができる方(受検区分が D 群申請)が技能検定に合格するためには、改めて技能検定受検申請の手続が必要です。

受検票や実技試験問題の送付に関する Q&A

- Q1 送付された受検票を紛失しました。再発行は可能でしょうか。
A1 配送された受検票は、**再発行することはできません。**受検票を紛失した方は、試験当日に本人確認書類(免許証等)を提示し、係員の確認を受けた後に受検することとなります。
- Q2 送付された実技試験問題を紛失しました。再発行は可能でしょうか。
A2 配送された実技試験問題は、**再発行することはできません。**
- Q3 引越し等により旧住所に配送されているようですが、どのようにすればよろしいでしょうか。
A3 受検申請のあった住所に発送しておりますので、旧住所からの引き取りは受検者で対応することになります。受検申請した内容が変更となった場合は、「受検申請内容変更届」を用いて速やかに当協会へ必ず報告してください。

受検に関する Q&A

- Q1 学科試験で筆記用具等を、実技試験で道具や試験問題等を忘れた場合は、試験会場で貸出可能ですか。
A1 貸出しは、一切行いません。
- Q2 学科試験又は実技試験の勉強会、講習会等は貴協会で開催していますか。
A2 当協会は試験実施機関であるため**技能検定の準備講習会等は一切開催しておりません**。ただし、業界団体や職業訓練校等が講習会等を計画するにあたり、当協会に受検者情報の提供依頼があった場合は、**受検申請書で個人情報の取扱いで提供を「はい」と記載した受検者の情報(氏名、住所、電話番号、所属先)のみ提供することがあります**。「いいえ」・「未記入」の方の受検者情報は提供しません。
- Q3 発熱や咳があり体調が良くないのですが、受検できますか。
A3 体調不良の方は、受検をお控えください。また、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に罹患し療養期間中の場合は、受検はできません。受検の自粛をお願いします。
- Q4 マスクの着用は自由ですか。
A4 マスクの着用は、原則個人の判断となります。ただし、技能検定委員が、他の受検者等への二次感染の恐れがあると判断した場合は、マスクの着用を別途指示することがあります。
- Q5 技能検定試験中に機材や設備を破損してしまいました。
A5 技能検定試験では、主催者の賠償責任等の補償保険に加入しておりますが、補償適用の範囲や条件等については、個別に判断させていただきます。

結果に関する Q&A

- Q1 試験結果はどこから通知されますか。
A1 技能検定に合格した場合の合格証書は岡山県庁から、学科試験又は実技試験の合格通知については当協会から通知します。
- Q2 不合格の場合は通知がありますか。
A2 不合格の方への通知はありません。詳しくは2ページの「合格発表について」又は「試験結果の本人への提供」をご覧ください。
- Q3 合格発表日は何が発表されますか。
A3 合格発表日は、岡山県のホームページに学科及び実技試験の両方に合格された方の受検番号が掲載されます。当協会ホームページからリンクも掲載予定です。

その他 Q&A

- Q1 合格証書を紛失しました。再交付は、どのような手続が必要ですか。
A1 合格証明書、合格証書再交付の手続については、岡山県産業労働部労働雇用政策課へお問い合わせください。
岡山県産業労働部労働雇用政策課
TEL:086-226-7387
URL:<https://www.pref.okayama.jp/page/detail-24490.html>
- Q2 学科試験又は実技試験における合格通知を紛失しました。再発行は、どのような手続が必要ですか。
A2 学科試験又は実技試験における合格通知の再発行は、岡山県で受検された方に限り、当協会ホームページに掲載している学科試験又は実技試験合格通知再発行申請書にてお申し込みください。なお、受検申請受付期間中の再発行は対応いたしかねますので、**学科試験又は実技試験における合格通知の再発行を希望する方は、必ず受検申請受付期間前に手続を行ってください**。また、岡山県以外で受検された方は、受検申請した都道府県協会へ直接お問い合わせください。
- Q3 過去の試験問題の閲覧は、どうすればいいでしょうか。
A3 中央職業能力開発協会が運営している技能検定試験問題公開サイトにて、直近の学科試験問題及び実技試験問題が公開されています。
中央職業能力開発協会
URL:<https://www.kentei.javada.or.jp/>
- Q4 過去の試験問題を印刷したい場合は、どうすればいいでしょうか。
A4 印刷物の配布を希望する方は、**県内に居住、勤務若しくは在学している方又は受検者に限り**、当協会のホームページに掲載している技能検定試験問題コピーサービスをご利用ください。なお、申込前に必ず技能検定試験問題コピーサービス利用規約をご確認ください。
- Q5 試験問題参考書の購入は、どうすればいいでしょうか。
A5 **当協会では書籍の斡旋・販売はしておりません**。購入希望の方は出版元へ直接お問い合わせください。



技能検定 **特級**及び**3級**に関する書籍
出版社:中央職業能力開発協会図書センター
TEL:03-3603-8373
URL:excell001.shop23.makeshop.jp/index.html



技能検定 **1級**及び**2級**に関する書籍
出版社:雇用問題研究会
TEL:03-5651-7071
URL:www.koyoerc.or.jp/publication/272.html



11 技能五輪全国大会岡山県予選会参加案内

技能五輪全国大会は、「国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供するなどを通じて、広く国民一般に対して、技能の重要性や必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図る」ことを目的としています。

今回2級の技能検定実技試験を受検し、参加資格のある方のうち、優秀な成績を収めた方は岡山県代表選手として全国大会に推薦します。

なお、職種ごとに出場定員枠を設けておりますので、出場を検討される方は、当協会まで事前にお問い合わせください。

また、過去の技能五輪全国大会において入賞された方が、第63回技能五輪全国大会への出場を希望される場合も、岡山県予選会への参加が必須となります。

●第63回技能五輪全国大会概要

日程:令和7年10月17日(金)から20日(月)まで
会場:愛知県国際展示場(Aichi Sky Expo)ほか
主催:厚生労働省等

●技能五輪全国大会参加資格

技能五輪全国大会の参加資格は、次のいずれにも該当する方であること。

- (1)平成14年1月1日以降に生まれた方(満23歳以下)
- (2)県内に在住又は県内に所在する事業所に勤務する方で、事業主又は所属学校長等の推薦があるもの
- (3)競技職種の技能検定2級実技課題において優秀な成績を収めた方

●岡山県予選会競技職種及び参加手数料(予定)

地方大会の競技職種は、技能検定2級実技課題と同一又はこれに準じた課題を使用します。今回予選を実施する職種は次のとおりです。参加手数料は実施職種一覧及び受検手数料の額(4・5ページ)をご覧ください。参加手数料は、技能検定実技試験2級の受検手数料と同じです。

競技職種名	対応する検定職種(作業)名	備考欄
冷凍空調技術	冷凍空調和機器施工(冷凍空調和機器施工作業)	
建築大工	大工(建築大工作業)	
配管	配管(建築配管作業)	
機械製図	機械・プラント製図(機械製図CAD作業)	

※技能五輪岡山県予選会に併せて技能検定の学科試験を受検する方は、別途、学科試験の受検手数料(3,100円)が必要になります。

※出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)別表第1の上欄の在留資格をもって在留する方は、参加手数料が異なります。

●岡山県予選会参加申込み方法

- (1)提出書類、受付期間、提出先等は、技能検定の受検申請と同じです。参加を検討している方は、当協会まで事前にお問い合わせください。
- (2)技能五輪全国大会参加資格(1)及び(2)に該当している方は、職歴及び実務経験に関係なく参加申込みができます。その場合は、受検申請書の申請等級は、「五輪予選」を選択してください。
- (3)技能検定受検資格がある方は、五輪予選に併せて技能検定2級を受検することができます。その場合は、受検申請書の申請等級は、「2級」及び「五輪予選」の両方を選択してください。

●岡山県予選会競技問題及び実施

技能検定2級の実技試験の問題と同一で、令和6年12月5日(木)以降の当協会が指定する日時及び場所で開催します。

●特典

一定の基準以上の成績を収めた方には技能証が交付されます。技能証が交付された方は、同一検定職種2級を受検する際に申請すれば実技試験が免除されます。

●岡山県における技能五輪全国大会への出場履歴

大会名(開催年)	開催地	出場者数	成績
第61回(2023年)	愛知県	16名(7職種)	金賞2、銀賞3、銅賞1、敢闘賞2
第60回(2022年)	千葉県	10名(5職種)	金賞1、銅賞1、敢闘賞2
第59回(2021年)	東京都	10名(5職種)	銀賞2、銅賞1、敢闘賞2
第58回(2020年)	愛知県	10名(4職種)	金賞1、銀賞1、銅賞1、敢闘賞2
第57回(2019年)	愛知県	10名(4職種)	銅賞2、敢闘賞2
第56回(2018年)	沖縄県	15名(6職種)	金賞1、銅賞2、敢闘賞2

12 一括納付内訳書

受検申請書提出の際に、複数名の受検手数料を一括振込される場合は、必ず一括納付内訳書を添付してください。

振込年月日	令和 年 月 日	振込人名(カナ)	
事業所(団体)名 担当者部署・氏名			
担当者連絡先 ※連絡をとりやすい情報を記入してください。	電話番号 — — — — — Fax番号 — — — — —	携帯電話 — — — — —	E-mail
受検申請書提出枚数	全 名分	一括納付内訳書提出枚数	全 枚

No	受検者氏名	受検級	作業名	受検手数料の内訳		受検手数料
				学科試験手数料	実技試験手数料	
記入例	岡山 吉郎	3 級	数値制御旋盤 作業	0 円	9,200 円	9,200 円
1		級	作業	円	円	円
2		級	作業	円	円	円
3		級	作業	円	円	円
4		級	作業	円	円	円
5		級	作業	円	円	円
6		級	作業	円	円	円
7		級	作業	円	円	円
8		級	作業	円	円	円
9		級	作業	円	円	円
10		級	作業	円	円	円
振込金合計				円	円	円

※「技能検定受検申請書」と「一括納付内訳書」の氏名は、同じ順番に揃えてください。

※振込確認書類の写しを必ず貼付してください。

※一括納付内訳書の振込金合計額と振込確認書類の振込金額が合致することを確認してください。

※10名以上の振込の場合は、複数枚の一括納付内訳書をクリップ等でまとめてください。

振込確認書類貼付欄
(貼付不可能な場合は、クリップ等でまとめてください。)

【返金口座情報】 必要に応じて記入してください。返金が生じていない場合は、記入不要です。

※過誤納金等の場合は、受検申請受付期間終了後の返金対応とさせていただきます。

※返金に係る振込手数料は、受検者負担になります。また振込手数料が過誤納金を超える場合は、郵券等で対応となります。

※返金口座情報の記載誤りにより再振込が発生した場合の振込手数料は、受検者の負担となります。

銀行名		支店名		口座種別	
口座番号		口座名義	フリガナ		

13 技能検定受検案内・受検申請書申込書

岡山県では、受検案内を次の配布場所で配布しています。また、受検案内及び受検申請書を宅配便(送料着払い)で送付するサービスを行っており、送付を希望される場合は、「申込者情報」及び「申込内容」に記載し、当協会までお申し込みください。なお、**宅配便以外での発送や電話や口頭等での申込みには、対応いたしかねます**。また、発送までに日数を要しますので、**10月16日(水)以降の申込対応はできません**。余裕をもって受付申請期間前にお申し込みください。

申 込 方 法

FAX の場合 086-234-1806

メールの場合 info@okayama-syokunou.or.jp

郵送の場合 〒700-0824 岡山県岡山市北区内山下2-3-10 アマノビル3階
岡山県職業能力開発協会 技能振興課 宛て

●申込者情報

ふりがな	
申込者氏名	
発送先住所	〒
電話番号	
事業所(団体)名 所属・部署名	
配達希望時間	<input type="checkbox"/> 希望なし <input type="checkbox"/> 午前中 <input type="checkbox"/> 14時~16時 <input type="checkbox"/> 16時~18時 <input type="checkbox"/> 18時~20時 <input type="checkbox"/> 19時~21時

●申込内容

受検案内	受検申請書	受検級	作業名	備考
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	
部	部	級	作業	

※岡山県で受検又は受検を検討されている方は、お申込みいただけます。
 ※受検案内の部数は、数量によりご希望に添えない場合があります。
 ※受検申請書は、様式を変更しない場合に限り、次回申請時にもご利用いただけます。

●配布場所(配布時間や在庫数については、配布場所へ直接ご確認ください。)

- | | | |
|-------------------------------|--|------------------|
| 岡山県職業能力開発協会 | 岡山市北区内山下 2-3-10 アマノビル 3 階
(1階エントランス部分で常時配布しております) | TEL:086-225-1547 |
| 県立南部高等技術専門学校 | 倉敷市新田 3241 | TEL:086-424-3311 |
| 県立北部高等技術専門学校 | 津山市川崎 953 | TEL:0868-26-1125 |
| 県立北部高等技術専門学校美作校 | 美作市安蘇 345 | TEL:0868-72-0453 |
| 岡山職業能力開発促進センター
(2階訓練課事業主係) | 岡山市北区田中 580 | TEL:086-241-0067 |
| 中国職業能力開発大学校 | 倉敷市玉島長尾 1242-1 | TEL:086-526-0321 |
| 岡山県産業労働部労働雇用政策課 | 岡山市北区内山下 2-4-6 | TEL:086-226-7387 |
| 岡山県庁
(1階県民室) | 岡山市北区内山下 2-4-6 | |
| 岡山県立図書館 | 岡山市北区丸の内2丁目6-30 | |
- 他にも県内各県民局・地域事務所・各市町村役場等で配布しております。詳しくは、当協会のホームページをご覧ください。

●技能検定に係るお問い合わせ・申込先

岡山県職業能力開発協会 技能振興課
 〒700-0824 岡山市北区内山下 2-3-10 アマノビル 3 階
 TEL :086-225-1547
 FAX :086-234-1806
 E-mail: info@okayama-syokunou.or.jp
 URL :http://www.okayama-syokunou.or.jp

